

## 防災講演会（フォーラム）の開催

日 時：平成 20 年 1 月 19 日（土）13：30～16：30 開場 13：00

場 所：宮崎市民文化ホール、宮崎市総合福祉保健センター、花山手大坪池公園

開催名称：平成 19 年度宮崎市防災フォーラムカエルキャラバンみやざき

開催協力：宮崎市消防局、宮崎市消防支援ボランティア日本赤十字社宮崎県支部、宮崎県アマチュア無線奉仕団、おもちゃ病院みやざき、SVCみやざき

参加者：約 750 名

企 画：宮崎市民文化ホール内イベントホールにて防災講演会の実施

- ・テーマ 「はじめよう！みんなの地域防災」
- ・講師 瀧本浩一氏（山口大学大学院理工学研究科准教授）
- ・会場 宮崎市民文化ホール イベントホール
- ・時間 13時45分～15時00分
- ・内容 全国各地の防災フォーラム等で防災に関する講演会や防災・減災に関する講習会において、T-DIG(まちづくりを意識した図上訓練)を推奨し実践するなど、地域への防災意識の啓発を行っておられる山口大学院准教授瀧本浩一氏を招き講演会を行いました。

台風や地震など各地に頻発する災害。地上では地球温暖化の進行が台風の勢力増加を呼び、地下では地震の活動期の中にあるとされているなど、まさに災害の百貨店とも日本列島は称される現状下にある。

そのような中、大雨が引き起こす水害において避難するタイミングの重要性が問われている。行政依存のれている。行政依存の避難姿勢や慣れた気象環境が関係しているのではないかと警鐘を鳴らしている。

災害の予想や抑止力の確認には、行政が作成するハザードマップを活用する。地域の防災力を確認するには、T-DIGを用い地域や住民へ図面に情報を整理し作成した防災マップにて地域防災力を知る。地域へ防災抑止力を越す災害が発生した場合、地域の防災力を知ることが災害や被災者の軽減につながる。地域で行う防災への取り組みは、突出した企画や取り組みを行うことではなく継続性のが重要であり、容易に取り組むことのできる企画や活動が求められる。

防災とは考えることから始まり、与えられた情報や示された知識で処理するのではなく、日常生活から気づき考えることが重要である。

インフルエンザに対し、私たちは予防注射で発症時期に備える。もし、発症した場合は、すぐに病院へ行き早期回復への処置を行う。このように私たちは、インフルエンザに対し予防や回復を常識のように行っている。これを防災になぞらえ災害発生に対し、防災訓練や河川整備などを実践し被害発生に備えている。被災した場合は、事態を迅速に把握し被害を最小限にとどめるように努力をする。このように、災害に対する危機管理の手順や方策を自然に習得している。

### 【講演会】



講演会場の様子



映像を用いての講演模様

企 画：市保健福祉センター、大坪池公園での参加型防災プログラムの実施

- ・協 力 S V Cみやざき、宮崎市消防局、宮崎市消防支援ボランティア  
日本赤十字社宮崎支部、宮崎県アマチュア無線奉仕団、おもちゃ病院みやざき
- ・会 場 市保健福祉センター1階フロアー、大坪池公園
- ・時 間 13時45分～16時30分
- ・内 容 前回、阪神淡路大震災の被災地神戸で生まれ全国に展開されている「イザ！カエルキャラバン」で実施されている参加体験型プログラムを基に作成した宮崎版体験プログラムを更にアレンジを加え、2会場を使い多彩なプログラムを実践・展開しました。

（市保健福祉センター）

物物交換の応用で行うおもちゃのかえっこをするかえっこバザール。津波をテーマにした人形劇や新聞紙を使った紙食器づくりなどを行いました。

また、おもちゃの健康管理を診断するためにおもちゃ病院みやざきの医師により臨時おもちゃ病院が開院し多くのおもちゃが受診に訪れました。

（大坪池公園）

毛布担架リレー、ジャッキ up、水消火器的当て、対決バケツリレー、ダンボールハウスづくり等を通した「技」の習得、持出し品クイズで災害に備えた「知」の習得などが行われました。

また、日赤宮崎支社による救命救急講習会、宮崎県アマチュア無線奉仕団による臨時無線局の開局や宮崎市消防局による赤バイ展示や起震車、モクモクハウス等の疑似体験が行われました。これらの運営には、消防局の支援組織である宮崎市消防支援ボランティアによる協力をいただきました。

【参加体験プログラム】

市保健福祉センター



会場全体の様子



人形劇の様子



紙食器づくりに取り組む様子



おもちゃ病院の様子

大坪池公園



毛布担架の様子



ジャッキ up の準備



水消火器で的当ての様子



持出し品クイズの様子



日赤による救命救急講習の様子



ダンボールハウスづくり全景



消防局による展示の様子